

令和6年「はたちの献血」キャンペーン和歌山県運動計画

1 目 的

献血者が減少傾向にある冬期において、安全な血液製剤の安定供給の確保を図るため、「はたち」の若者を中心に、広く県民各層に献血について普及啓発し、理解と協力を求めるとともに、献血運動の推進を図る。

2 実施期間

令和6年1月1日（月）から令和6年2月29日（木）までの2か月間

3 実施機関

和歌山県、各市町村、日本赤十字社和歌山県支部、和歌山県赤十字血液センター

4 内 容

(1) 各種広報手段の活用

実施機関は、本キャンペーンの実施に当たり、十分に連携しながら、各種広報手段を効果的に活用する。

(2) ポスターの掲示及び啓発活動

実施機関は、厚生労働省及び日本赤十字社から配布される本キャンペーン用ポスター等の掲示・配布を行うとともに、企業・学校・病院・駅・各種団体・地域組織等に、これらを公衆の目につきやすい場所に掲示するよう依頼するなど、効果的な普及啓発活動に取り組む。また、地域の実情に応じ、成人式を活用した啓発や街頭キャンペーンなどを実施する。

(3) 若年層の献血者対策の推進

実施機関は、県内の大学等の学生で構成される「和歌山県学生献血推進協議会」等のメンバーを中心としたボランティア組織と連携し、将来の献血を担う若者に対して献血の意義や必要性和献血思想の普及に努めるなど、若年層献血を推進する。

(4) 複数回献血の推進

和歌山県赤十字血液センターは、献血 Web 会員サービス「ラブラッド」の会員数の増加及び献血者へのサービスの向上を図るとともに、継続的な献血への協力を呼びかける。

県・市町村は、これらの取組に協力する。